

# 新潟県

# 公民館月報



昭和51年10月号

発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市一番堀通町・県教育庁社会教育課内】  
【電話・(新潟)内線 6111 内線 326】【振替新潟 4094】

発行人 会長 石井 耕一

編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 70円 年価 840円】

## 季節風

濃い灰いろが  
うすい灰いろに解けて  
灰いろの白さが光る秋の雲  
うっすらと天の青が  
深い青のまほらをなぞって  
季節風がたゆみなく冷気をほこ  
ぶ

やがてヒシクイの大群が現われ  
コハクチヨウが追いかけてくる  
海鳴りに近づきゆけばわがうちの  
原始の意識響ふごとしも  
塵芥と磯のにほひを吹き上ぐる  
坂道に雀腹這ひて飛ぶ

冬波の打ちどよもする渚にてス  
クラムを組むテトラポットは

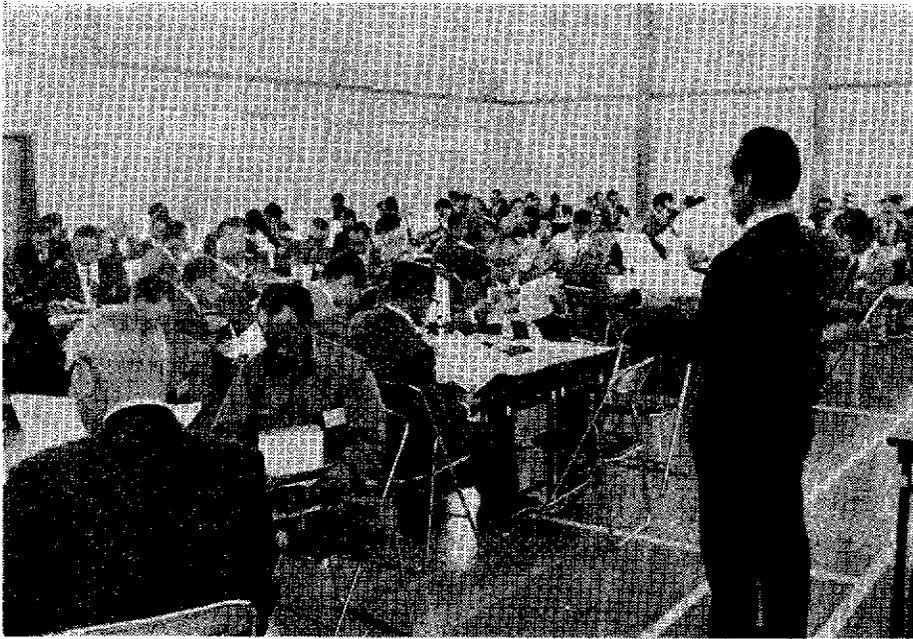
(写真、新潟市にて本紙)

(本)

# 第27回 県公民館(柏崎)大会終わる

## 公民館とコミュニティを究明

### まな板に乗った柏崎方式



柏崎市西中通公民館で行なわれた都市近郊分科会

### 簡素明快な開会式

開会式は「公民館の歌」のひびきと「公民館の旗」の光にまぎらわしく、簡素な演出ながら、びしりと焦点をきめ、雰囲気を感じ上げた。

薩アチ(本間事務局員)のリーダーにより開会式行事もスムーズにすすみ、池田平沢副会長による大会開催宣言、開式のことば、石井会長による大会主旨の歴史的背景と今日の意義のレクチュア、来賓紹介。つづいて表彰式にうつ

### 公立・民営に質疑集中

バス移動を多くむ地区館での分科会場では、施設見学のあと、全員指定された出たぐを囲み会食、その場がそのままバスセッション方式による分科会場に移行していった。

都内部会、柏崎市中央公民館、都市近郊部会、西中通公民館、農山漁村部会、中籠石公民館と、それぞれ研究主題をさわし

ことしの県公民館大会は、快晴の九月二十四日、県内の公民館人四百余名を集めて柏崎市において開催された。長い準備期間のすえ「コミュニティづくり」に果たす公民館の役割という主題をかかげ、新しいコミュニティづくりと公民館活動を実際につづけている柏崎市の実態にふれながら実のある研修となった。

とくに一日間というみじかい日程ながら、各分科会場に充てられた地区館(コミュニティセンター)でのバスセッション方式による部会運営は能率的で、今後のこの種の大会運営に示唆するところが大きかった。

### 評価表も配布

このあと、主会場の市市民会館に集合、郷土館を見学、閉会式にうつる。

中越交通管区事務による前大会の言明書の処理経過の報告、つづいて本大会の言明書と処理方法について、県公運本局事務局長によって挨拶がはかられると、満場の拍手によってこれが決議された。

すぐ大会後の降納、この公民館旗は柏崎行政近藤市長の手から、県公運本局長の手にしっかりと返かんされた。

最後は、柏崎市小林教育長による閉会宣言しめくられた。

なお会期中に大会要領が全参加者に配布されており、追って回収すること、本紙で発表されることになっている。

さあ次は全国(新潟)大会  
みんなの力で成功させよう

# 県公民館大会宣言決議

われわれは第27回新潟県公民館大会において「公民館のコミュニティづくり果たす役割」について研究討議を深めた。

この結果、まずなによりも公民館関係者自らの研さんと努力が必要であると同時に、国および地方公共団体においても、公民館がコミュニティセンターの性格を含む広い意味での社会教育の中心施設として、地域住民の各種の日常的学習要求にこたえながら、とくに新しいコミュニティの形成と人間性の伸長に、その役割を果たすために必要な行財政施策を強化することが急務であるという結論に達した。

ここに参加者一同、心を新たに市民館活動を発展させるための推進力となることを誓うとともに、関係当局に対し、とくに緊急かつ重要な下記事項が速やかに実現するよう措置されることを要望する。

### 記

1. 公民館施設費国庫補助金の定率化と起債許可額の大巾増額。
2. 地方交付税における公民館単位費用の算定基準の改善とその増額。
3. 常勤専任の公民館職員を必置とする社会教育法の改正。
4. 公民館の管理運営費に対する県費および国費補助の復活。
5. 公民館施設費県費補助金の大巾復活と県公連の活動を盛り上げるための県費補助金の増額。
6. 市町村における公民館振興諸施策の拡充強化と公民館振興市町村長連盟県支部の設立。

昭和51年9月24日

第27回新潟県公民館大会



市においても感銘的なものから現実にコミュニティ運動が進められその象徴として「コミニ



「コミニティ」という言葉が関係者の間で口々にされるようになってから相当の年月が経ち、

## 公民館とコミュニティ

### 近藤 義 則

その主題を「コミュニティ」へ通訳を施さなければならぬ。その基礎にあるものは地域住民の共通の生活課題であり、従ってそこには教育という限界を越えたものも多分に抱き込んでいなければならない。最終に県大会当日の分科会場で掲げられた助言者小林市長の講評の中の一句を引用する。「一歩か否か公民館活動のなごころに良きコミュニティ活動はあり得ぬであらう。」

(柏崎市中央公民館長)

## 公民館関係法令集

内容・教育基本法・社会教育法・社会教育施行令・公民館運営設置基準・通達「公民館基準の取り扱いについて」

A3版 34ページ  
一部三〇円送料別

公民館関係の諸会議にご使用ください。

申込先・県公連事務局

## 公民館経営ハンドブック

編集 湯上 二郎  
著者 湯野 茂彦、宇野 18氏による共同執筆

発行所 新潟県公民館協会  
A5判・1冊72頁・1冊入  
現代公民館研究会編  
各野・定価 八〇〇円  
送料二〇円

向可亭定 昭和51年11月下旬一刷発行予定

広くご利用いただきますよう、左記の特別価格制度をご利用下さい。

摘要	部数	部数	部数	部数
04冊セット	10冊セット	20冊以上	40冊以上	80冊以上
送料込み	送料込み	送料込み	送料込み	送料込み
六七〇円	一、一七〇円	二、四〇〇円	四、四〇〇円	六、六〇〇円

●公民館の歴史から経営、活動のすべて  
現代公民館の経営に必要な基礎的事項を具体的に解説して、実務に役立つとともに、必須の文献問題をそえて、公民館職員の研修テキストとして、企画、編集しました。

各分冊ごとに①質問箱②文献③年表等を付し、広く社会教育関係者にも活用を図っています。

●主をもちと執筆

### 第1分冊 公民館の使命と組織

- 1 生涯教育と公民館
- 2 公民館の歴史
- 3 コミュニティの形成と公民館の役割
- 4 館長と主要の職務
- 5 公民館運営協議会の職務

### 第2分冊 公民館の経営と管理

- 1 公民館の法律問題
- 2 公民館の設計と施設管理
- 3 公民館の子供構成と経理
- 4 公民館経営の診断
- 5 図書室と博物館の運営

### 第3分冊 公民館活動の企画

- 1 公民館活動の意義
- 2 公民館活動の企画
- 3 公民館調査の進め方
- 4 公民館広報の取組
- 5 クラブ・サロンの育成

### 第4分冊 公民館活動の展開

- 1 学校・課外の開設と運営
- 2 社会・行事の企画と運営
- 3 社会の利用と相親善
- 4 民俗教育の技法
- 5 公民館活動の展開

①公民館関係法令集  
②公民館関係法令集の解説と通達  
③公民館関係法令集の索引

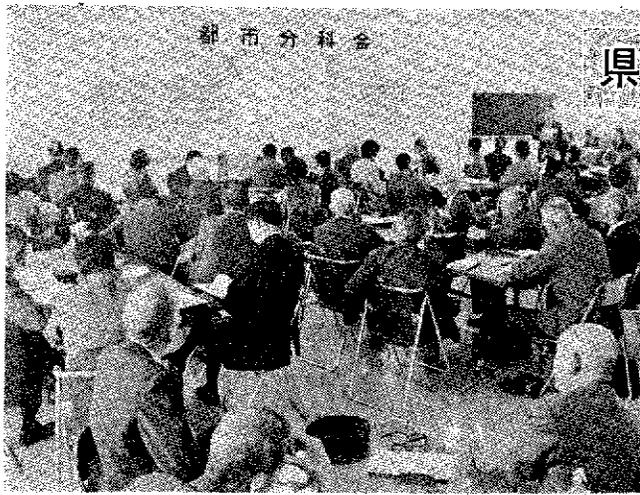
開催地レポート ③

市街地公民館で

コミュニティ意識調査

柏崎市公民館連絡協議会では第二十七回県公民館大会を迎えるにあたって、全市十九公民館の館長職員が三分科会(都市・都市近郊・農山漁村)に分れて、春以来大会主題を中心に調査、研究がかさねてきた。そのひとつとして、都市分科会が行なった調査とその結果については、大会当日、分科会で発表されたが、不参加の方がたの参考のため、その概要について当日の発表者、柏崎市比角公民館の田辺正直館長にレポートをお寄せいただいた。

県公民館大会コーナー



柏崎市中央公民館で行なわれた都市分科会

都市部会発表要旨から

市街地住民の生活感と期待

世代断絶はなく偏差・等質的欲求

柏崎市比角公民館長

田辺正直

一、調査のねらい

柏崎市のいわゆる市街地といわれる地域住民から、日常生活を市況という立場から見なして、もたらした声を集め、コミュニティについて感じていることや考え方を浮かび出し、コミュニティづくりを果たす公民館の役割を検討する際の基礎資料を得たいと思行なつた。

二、やりかた

公民館として実施する住民の意識調査としての特質を持たせるためには、次のような諸点に配慮したいと考えた。

・市街地域がもっている魅力とか、期待されるもの等の焦点を底流においた設問を考えること。

・調査に参加すること自体が、

三、集計して推察できたこと

今後、継続して段階的に実施することと考えて、初期の段階の調査であることを念頭に「魅力と今後の期待」という内容を各町設問をもつものである。具体的な設問の文面や様式については、第二十七回新潟県公民館大会資料の、十三頁と十三頁に記されている。

その一つは、「コミュニティ」のすべてを、推察したことや推察された事項は、紙面の都合上では二つに絞った把握であり、以下、二つについて述べてみる。

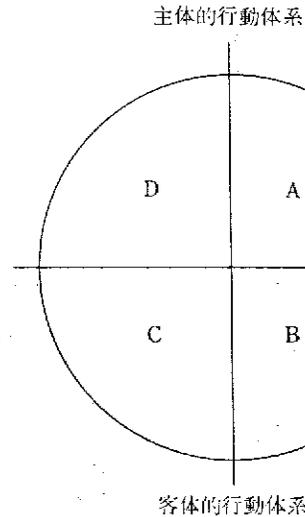
特殊の価値意識

果せるかな調査結果において「市街地のもつ魅力」と「期待」三つとして明確に、これら三つが浮かびてきた。専門店・医院・公共施設・文化活動・公衆衛生・安全管理……等々の面で具体的な指標となつて表れた。

年代間・世代間にもられる意識や希求や改善への方向は、大きな質的な差はなく、むしろ

普遍的価値意識

普遍的価値意識



普遍的価値意識

普遍的価値意識

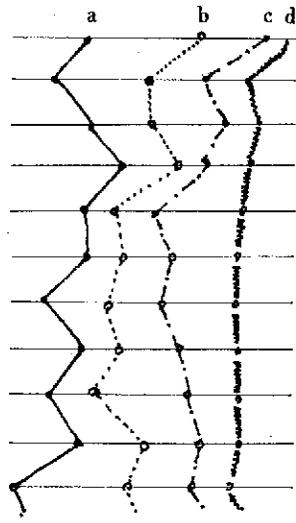
普遍的価値意識

普遍的価値意識

普遍的価値意識

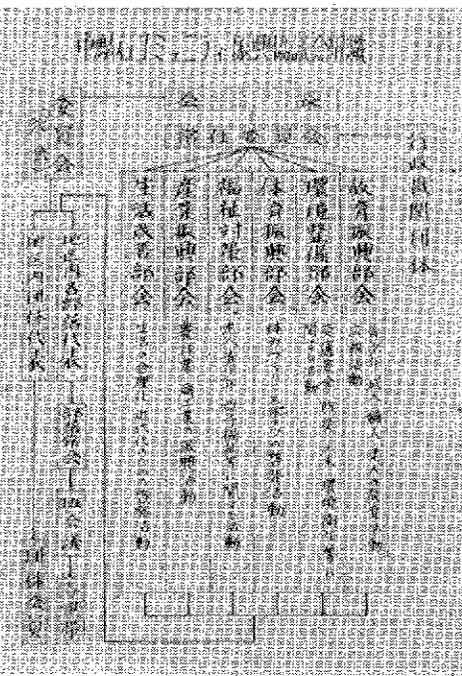
普遍的価値意識

る量的な差に上りまわる平行移動的な傾向がみつけられた。世に言われている、老・青年間の断絶感にみるべくもなかった。婆式村に各問いを折れ線で図示すれば、次のように、相互に多少ずつずれた折れ線グラフの連続をみる感じがする。極端な交叉線はみあたらなかった。



・一般に青年層になるに従い、「いつその期待・要望」の指数が高く、老年層に至るにしたがい、なだらかに期待感と、現在の市街地のもつ魅力に満足感を不度合が高い。市街地の住民の関心の第一は、流入移民とむかしからの定着住民との心の通い合いと地域づくりへの連帯感

醸成のわがいの大きいことである。それは、その地域の生活課題への一致した方向づけにあると指向している。青少年の育成ならびに社会環境とそれとのかかり合いも年代を越えた関心の第一となつてはいるが、とくに興味深いことは、青年層自身が強く、現在の青年の生きざまに批判的であり、明日の青年をめざして、地域社会におけるあり方、かわり方をきひしくみつめ、これではいけないと指摘していることである。



〔中鱒石（農山村）地区のコミュニティ組織図。県大会分科会場でひろう。〕

公民館のあるべき姿と今日的指標

- 内容
- 一、序詞
  - 二、公民館のあるべき姿
  - 三、今日の指標
  - 第一、地方教育行政ならびに一般行政と公民館との関係
  - 第二、市民会館等の出現にともなう公民館のあり方
  - 第三、望ましい公民館の体制と位置
  - 第四、公民館における標準的事業の領域と内容
  - 第五、公民館職員の仕事内容と研修
  - B5判 17ページ
  - 1部別冊、送料共
  - 申し込み 県公連

大きなかわりをもっていること、公民館活動のあり方が、個々の住民を市民としての意識に養っていると思われ、推察する結果も数多くみつけられた。

自由記述欄を通じて、事なる調査への回答は、なだらかに地域の中の問題点について、すばらしい具体的な方策の提示が数多くあったことは特筆すべきことであると思つた。

街なみの愛称や、アーケードなどが、そのまちなみの連帯感を生んでいく内や、街路樹を住民の立場からみた場面の有効な方法の推察等々、住民の声は切実性と妥当性を保ちながら

資料 歓迎

公民館で作成した資料や文芸作品集または新聞などをご恵送くださいませんか。県内の皆さんへも紹介してまいります。

投稿 歓迎

感想文なども結構、折におかれて宗廟にペンを走らせてください。採用文には粗品を差し上げます。

編集部

いと感じられた。

・市の行政の立場で市民運動として強調され、重点として具体化されていることから、知らず知らずのうち、都市部における社会教育としての力となつて住民の心を痛めていることがうかがわれ

・公民館活動に回を重ねる参加している対象者には、関連的にコミュニティをみて、その中で生活問題の個々を位置づけていると思われることが、みつけられた。

第23回 NHK 青年の主張全国コンクール

参加資格

新潟県にお住まいの、昭和二十六年一月十六日から昭和三十一年四月一日までに生まれ、進学率の高まりとともに、わが国では高い学歴の人の社会に占める割合が多くなつては問いませぬ。

応募方法

今年のコンクールの課題は次の五つです。

(A) わたしの選んだ道

あなたは、どんな自分の一生を考えていますか。その生き方を決定づけられた機はいつだったのでしょうか。こんな仕事に一生をささげたい、こんなことを実現するために、今こんな努力をしていますか。

(B) 海外体験におもう

あなたは海外に旅行したり、海外で暮らしたことはありますか。海外へ出かけた青年の数は年々多くなっています。国際社会の中で日本のあり方、青年の役割など、あなたが感じたこと、考えたことを具体的に述べてください。

(C) わたしの父親・母親論

あなたは、親の役割をどう考えていますか。親の役割は、時代とともに変わってきています。あなたが思う親の役割を、具体的に述べてください。

(D) 学歴社会への提言

進学率の高まりとともに、わが国では高い学歴の人の社会に占める割合が多くなつては問いませぬ。

応募方法

今年のコンクールの課題は次の五つです。

(A) わたしの選んだ道

あなたは、どんな自分の一生を考えていますか。その生き方を決定づけられた機はいつだったのでしょうか。こんな仕事に一生をささげたい、こんなことを実現するために、今こんな努力をしていますか。

(B) 海外体験におもう

あなたは海外に旅行したり、海外で暮らしたことはありますか。海外へ出かけた青年の数は年々多くなっています。国際社会の中で日本のあり方、青年の役割など、あなたが感じたこと、考えたことを具体的に述べてください。

(C) わたしの父親・母親論

あなたは、親の役割をどう考えていますか。親の役割は、時代とともに変わってきています。あなたが思う親の役割を、具体的に述べてください。

(D) 学歴社会への提言

進学率の高まりとともに、わが国では高い学歴の人の社会に占める割合が多くなつては問いませぬ。

NHK新潟放送局 「青年の主張」係へ

# 実践記録シリーズ

18

「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

## 地域課題に密着

### くり返す話し合いと実行



くり返す話し合い、そして実行

栃尾公民館は八つ、五十人を対象にして社会教育の一に勤め、専業農業は少ない。の分館があり、上塩谷、端谷に分館、上塩谷分館で一つの地域をなして、約十三日世帯、主婦もほとんど工場(織物工場)を簡単に記してなる。

毎分、下塩谷、上塩谷分館がそれぞれ交代で当番になり、研究集会を実施し、今年で七回目(七月十八日実施)を迎えた、その内容を簡単に記してなる。

第一分科会  
生活改善の申し合わせ事項を執行していくにはどうすればよいか。よりよい生活改善をめざして第二分科会  
農業近代化ともなる農業経営をいかにすればよいか。  
農機具購入による設備投資過剰と荒廃畑地の利用について。

第三分科会  
楽しい地域づくりをするにはどうしたらよいか。  
グループの育成や活動について。地域の課題をとりあげる。私たちの地域をどうしたら少しでも住みよくなるか、明るい地域づくりをテーマに公民館活動をおこなっている。それは身のまわりから課題をとりあげ、それについて関心をもち、悩みを打ちあけ、解決案を話し出す。主催に農協が入り、後援会には区長会がなり、助言者には市役所、普及所の専門家がなり、テーマは地域の課題をとりあげてい

原点に立ちかえって  
七回目を迎えた研究集会で、悩みや問題点は出てきている。もうマンネリになっている。話し合うだけでは向の改善も見られない。  
農業だけでなく生計は立てられない。い。  
こんなテーマはナンセンスな。農業を一生懸命やればよい。後継者がいなくなる。(嫁さんか米なくなる)  
などの意見があり、(ここでは一度、研究集会を最初に行い、その考え方もとってみたいではないかというところになった。

その結果  
この研究集会で地域にある問題を掘りおこし、提唱して話し合うことにより、改善への雰囲気づくりをする。  
公民館活動としての効果には限界がある。やはり地域ぐるみ、農協、市役所など幅広い活動でやる必要がある。  
専業農業+兼業農業+副業農業にかわっている今日、遊んでいる畑地はまだまだある。その利用法をみんな考えようではないか。(その気持があれば融資の方法もある)  
五年前と現在を比べてみると、

生活改善でも少しは変わっている。近火見舞は部落によって派手なな。たではないか。農業も専業として立派にやっている人がいるのではないか。  
近火見舞や病気の回復についてには全体的な問題として取り組もうとしている。  
このようにして地域の課題について話し合い、実行し、悩まずして原点にもどる。「このくり返すことによって少しずつ改善されていくのではないか。  
聞く、参加する研究集会から、実践する研究集会へ。  
(栃尾市下塩谷分館長 関根甚一郎)

# 私と公民館

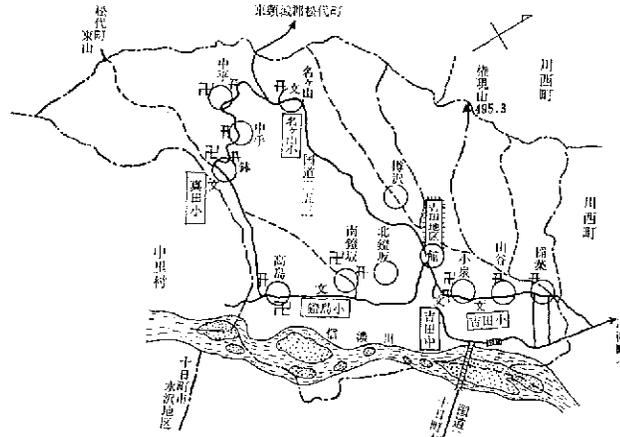
## 数えきれない成果

和島村婦人学級 小田 ミユキ

婦人学級が開校されたのはもう二十二年。二十二年間、いろいろなことがありました。それはなにも思いません。品物不足を痛く感じた経験してきました。出陣しました。あれから十何年も経ちました。あれから十何年、若くは休まず出席してきました。明日学級があると思えば、今朝のうちに掃除をしたり、朝仕事をしたりして一日の手間を欠かさないようにしました。聞いたことも習ったことが半分も頭に残っていない私ですが、片一回素直なだけでも、人と人の心のあれあ、人間関係など、面をたててみました。それで時中、世界の本流のかわりません。世界的本流の中、兼業農家として現金収入を得ることも大事でしょうが、お金を健康と取り換えるようでは、それが大後です。主婦はやはり家庭にあつて家族の健康を見守りながら、婦人学級で習ったことを思い出して、わが家の経済的に立って、夫を養って、家族の者に楽しく食卓に向って暮らすこと、それが唯一の願いです。そして生きる幸せは自分で作る、生き中を見出す、とにかくその日を精一杯にやる、結果はどうであ

十日町市吉田地区公民館

八キロ四方に十一部落(十日町市吉田地区)



本命は多様な分館活動

一、方針 市民の生活根ざした。北鏡坂二三戸 六四三入  
 学道並びに文化活動を推進す。南鏡坂 九戸 四九九入  
 二、重点  
 1 学道の内容を充実する  
 2 老人講座を拡充する  
 3 婦業対象の拡大をはかる  
 三、吉田地区公民館の特色  
 十日町市の中心部より西に去ること三キロメートル、信濃川を越えた断崖の上に広がった地域で、東西八キロメートル、南北八キロメートルの傾斜地に十一の部落が散在する。

一、地区公民館は村の中央にあるが、ここで学道を実施することとは距離的に困難である。年三回程の合同講座を公民館で行うが、例えばは調理講習会とか、記念大講演会を行う以外は  
 計 八八八戸 四二四一人  
 1 地区公民館は村の中央にあるが、ここで学道を実施することとは距離的に困難である。年三回程の合同講座を公民館で行うが、例えばは調理講習会とか、記念大講演会を行う以外は

この外市公民館から毎週二回この六・八 部落文庫入替  
 だまが巡回して来るので、これ六・一六 吉田婦人学級(上村正附記)  
 を利用する数が相当ある。  
 四、本年度実践事項の概況 六・二三 吉田老人講座(小林文成)  
 月日 事業内容 六・二五 吉田婦人体育教室(羽球)  
 四・九 名ヶ山分館成人学級打六・二五 吉田婦人体育教室(羽球)  
 四・一三 吉田分館婦人体育教室 六・二六 公民館料理教室(富井タツ)

四・一八 時局講演会(上村重之) 七・四 吉田親子ハイキング  
 打合せ 七・四 吉田親子ハイキング  
 四・一九 部落巡回交通安全講習会 (館車坂)  
 五・七 吉田分館婦人体育教室 七・八 真田婦人講座(山内正豊)  
 七・二二 鏡島老人講座(河村豊)

老人講座は十一月を以て終了。婦人体育教室は毎週金曜日夜とする。指導者は市内社会体育指導者を以てあてる。  
 冬期には婦人学級の文庫信江第十七号を発刊する予定。  
 (十日町市吉田地区公民館 酒井米三郎)

を中心として講座がもたれる。五・二二 鏡島分館老人講座(打合せ)  
 したがって、各種学級が夜間か 五・二二 鏡島家庭教育教室(桑原貞子)  
 れることが多いので、講師及び係 七・二八 夏休子供読書会(鏡島貞田)  
 員の負担が多い。  
 2 地区館に図書室はあるが、地五・二四 吉田婦人体育教室(非球)  
 域的に利用者の少いことを考え、 五・一九 名ヶ山成人学級(上村政基)  
 部落文庫を特設する。各部落に大 八・二八 へき地親子文庫配本  
 体五十冊を箱に入れ、ある家に保 八・二三 新公民館運営委員会  
 管願ひ、関係に供している。年三 九・二〇 吉田公民館建設協議会  
 回の入れ替えを行う。

別会科分大会 参加者数

市町村名	都	近	農	合
上				
越川	4	2	2	8
魚井	2	7	4	13
立塚	1	1	1	3
代海	1	1	1	3
生高	2	1	1	4
倉高	2	1	1	4
城島	2	2	2	6
越	2	2	2	6
高	2	2	2	6
中	7	5	5	15
糸新	4	7	2	13
名安	8	2	2	21
松青	2	2	2	6
能妙	2	2	2	6
板妙	2	2	2	6
牧頭	2	2	2	6
大上	2	2	2	6
中	4	8	2	14
長三	2	2	2	6
小加	2	2	2	6
十見	2	2	2	6
板川	2	2	2	6
田下	2	2	2	6
菜中	2	2	2	6
与広	2	2	2	6
湯六	2	2	2	6
津高	2	2	2	6
小刘	2	2	2	6
西和	2	2	2	6
堀入	2	2	2	6
柏越	2	2	2	6
下	4	4	1	9
新新	6	2	1	9
燕新	2	2	2	6
五白	2	2	2	6
豊村	2	2	2	6
両安	2	2	2	6
京水	2	2	2	6
加中	2	2	2	6
小村	2	2	2	6
孫神	2	2	2	6
赤岩	2	2	2	6
味隈	2	2	2	6
畑畑	2	2	2	6
小計	114	153	140	407
合計				

# あの頃のこと



大島 順 平

## シベリヤ捕虜記 ③

しまし生ければ、昭和二十三年八月、私たちは、ベチカンの収容所を離れることになった。  
 製材所も、大理早馬も、山の農務もタイガーの原始林も、私たちが忘れてしまった場所になるのだ。  
 駅までの道路も私たちが整備した、製材所の木材置場だって私たちが広げたのだ。大理早馬で造り出した日本人製の配電版などはハバロフスクでも大変評判だという。特に駅までの5K余の丘を切り開いた農務は素晴らしい。妻の収穫に忙しい大型コンバインの夕映えなどは、さしずめミネーの名画を思い出させるに充分だ。

あ と が き  
 ニニク企業画・構成で注目をされた県公民館(積崎)大会のアンタゲアとして、もうしばらく「県公民館大会ユーザー・開催班」レポートを続けたいと思います。このため、さる九月七日、山縣県石和町で開催された第十七回関東甲信越部公民館大会のレポートは次号まわしたいと思います。

「国広」が逃げたというナホトカ近くで見つかったという  
 悲しむべしや……  
 まさ薄明るい点呼あとの中央広場で、ラゲル総口での「ツリ上げ」が始まった。  
 金員のとりまくまん中に、小さな台を出して、その上に立たした相手を一人一人が思い切り批判する、一種の人民裁判である。

英語も、ロシア語もペラペラな国広は、ロシア軍との交渉などで運分みんなの益につくしたはずなのに、こうなるとはほろほろしうもない。安っぽい同情をむしる事を大きくするだけだということ。このころはみんながよく知っていたから……。

製材所の丸太の影の暗闇から忽にして思は、伝言という形の遺然とあらわれた彼の姿にとどまらざるに驚いたが知れない。  
 平常とても元気だった彼が、心年十一月五日長岡駅に帰って来た。話し出す内容は、とても私なまに信じられる内容ではなかった。

「君とは一緒に帰れないだろ」と続けた肉身への伝言も、今山の本々野辺の草にも別るべし補償されるのなほ秘めて……。

「国広」の対象は、逃亡に失敗したといふ国広という兵隊だった。逃亡が反逆的行動だといふことを中心にして、作業中の小さな失敗や、日常のささいな言動までが一つ一つの批判材料になる。その上、彼が米国生まれだといふことまでが革命的反動の条件にされるのだからたまらなう。

「君とは一緒に帰れないだろ」と続けた肉身への伝言も、今山の本々野辺の草にも別るべし補償されるのなほ秘めて……。

いよいよ次年度本県で開催する全国公民館大会の本格的な準備態勢に入ります。皆様のお力添えを心からお願ひ申し上げます。(本)

「国広」が逃げたというナホトカ近くで見つかったという  
 悲しむべしや……  
 まさ薄明るい点呼あとの中央広場で、ラゲル総口での「ツリ上げ」が始まった。  
 金員のとりまくまん中に、小さな台を出して、その上に立たした相手を一人一人が思い切り批判する、一種の人民裁判である。

英語も、ロシア語もペラペラな国広は、ロシア軍との交渉などで運分みんなの益につくしたはずなのに、こうなるとはほろほろしうもない。安っぽい同情をむしる事を大きくするだけだということ。このころはみんながよく知っていたから……。

製材所の丸太の影の暗闇から忽にして思は、伝言という形の遺然とあらわれた彼の姿にとどまらざるに驚いたが知れない。  
 平常とても元気だった彼が、心年十一月五日長岡駅に帰って来た。話し出す内容は、とても私なまに信じられる内容ではなかった。

「君とは一緒に帰れないだろ」と続けた肉身への伝言も、今山の本々野辺の草にも別るべし補償されるのなほ秘めて……。

製材所の丸太の影の暗闇から忽にして思は、伝言という形の遺然とあらわれた彼の姿にとどまらざるに驚いたが知れない。  
 平常とても元気だった彼が、心年十一月五日長岡駅に帰って来た。話し出す内容は、とても私なまに信じられる内容ではなかった。

「君とは一緒に帰れないだろ」と続けた肉身への伝言も、今山の本々野辺の草にも別るべし補償されるのなほ秘めて……。

いよいよ次年度本県で開催する全国公民館大会の本格的な準備態勢に入ります。皆様のお力添えを心からお願ひ申し上げます。(本)

「国広」が逃げたというナホトカ近くで見つかったという  
 悲しむべしや……  
 まさ薄明るい点呼あとの中央広場で、ラゲル総口での「ツリ上げ」が始まった。  
 金員のとりまくまん中に、小さな台を出して、その上に立たした相手を一人一人が思い切り批判する、一種の人民裁判である。

英語も、ロシア語もペラペラな国広は、ロシア軍との交渉などで運分みんなの益につくしたはずなのに、こうなるとはほろほろしうもない。安っぽい同情をむしる事を大きくするだけだということ。このころはみんながよく知っていたから……。

製材所の丸太の影の暗闇から忽にして思は、伝言という形の遺然とあらわれた彼の姿にとどまらざるに驚いたが知れない。  
 平常とても元気だった彼が、心年十一月五日長岡駅に帰って来た。話し出す内容は、とても私なまに信じられる内容ではなかった。

「君とは一緒に帰れないだろ」と続けた肉身への伝言も、今山の本々野辺の草にも別るべし補償されるのなほ秘めて……。

製材所の丸太の影の暗闇から忽にして思は、伝言という形の遺然とあらわれた彼の姿にとどまらざるに驚いたが知れない。  
 平常とても元気だった彼が、心年十一月五日長岡駅に帰って来た。話し出す内容は、とても私なまに信じられる内容ではなかった。

「君とは一緒に帰れないだろ」と続けた肉身への伝言も、今山の本々野辺の草にも別るべし補償されるのなほ秘めて……。

いよいよ次年度本県で開催する全国公民館大会の本格的な準備態勢に入ります。皆様のお力添えを心からお願ひ申し上げます。(本)

## 教育指導者経済教育研究会要項

### 研究会の趣旨

人類は今、新しい倫理、新しい政治、新しい経済、新しい文化を追求している。1976年を迎えて、われわれは進取創造の精神の活力を涵養する必要に迫られている。研究会はこうした視点に立って経済、社会を中心に日本ならびに世界的視野から正確な資料に基づいて、正しく分析、やさしく解説し、その全貌を把握、理解することによって学校および社会教育、さらには生涯学習の参考に資することを目的とします。

### ・51年度の研究テーマ

世界の中の日本経済、物価問題、環境、資港、人口、生活等の諸問題。

### 開催地 全国

(イ) 小、中、高校教育職員など

(ロ) 社会教育(公民館、PTA、成人学級など)指導者

講師の謝礼金、旅費、宿泊費、資料作成費は当センター負担。ただし会場、案内状の発送などの費用は開催地の団体に負担して下さい。

研究テーマ、講師の要請に応じ、資料を作成して参加者全員に無償配布することがあります。

研究テーマに応じて公正な立場の講師を選定し、派遣します。

### 条件

- (イ) 参加人員が100名以上であること。
- (ロ) 研究会開催に際しては「当センターと共催」の旨を明確にすること。
- (ハ) 研究会の席上「講師は当センターの派遣である」ことを説明すること。
- (ニ) 研究会終了後、当方のアンケート(お礼状を兼ねた往復葉書形式)に答えていただくこと。

### 申込方法

別紙申込用紙に記入のうえお申込下さい。開催日の1カ月前までに正式申込を完了して下さい。申込書用紙のご請求はお早目に、電話もしくは書信でセンターへ

### 申込先

〒105 東京都区芝西久保明舟町11(第1森ビル)  
 財団法人 日本経済教育センター  
 教育指導者経済研究会宛  
 TでL (03) 503-3759(直) 503-3757(代)